

集団精神療法にご関心をお持ちの皆様

東北集団精神療法研究会 平成 28 年度第 6 回 研修会（事例検討）のご案内

東北集団精神療法研究会実行委員会

向寒の候、みなさまにおかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて当研究会では、平成 29 年 1 月 21 日に事例検討会を開催いたします。参加希望の方は下記をご参照の上、お申し込み下さい。集団精神療法や集団力動に関心をお持ちの、多くの方のご参加を、お待ちしております。

記

1. 内容 平成 28 年度第 6 回研修会「事例検討」
スーパーバイザー 相田 信男先生（特定医療法人群馬会 群馬病院）
事例提供者 西山 亜美氏（臨床心理士、あらいメンタルクリニック）

事例概要 「グループを存続する難しさとグループの成長過程 —コンダクターとしての葛藤をめぐって」
前職場で実施していたグループの時間について発表したいと思います。デイケアでは様々な活動プログラムがありましたが集団精神療法的な取り組みはなく、それまで心理が確立されたプログラムに関わることが少なかった経過もあり、頻度や時間を固定したグループの時間を新設し、全 21 回を担当しました。メンバーの多くは震災での被害に加え、治療環境が変化したことにより、二重の喪失感を抱えていたように思います。約 1 年という短い期間ではありましたが、立ち上げから終結までのコンダクターとしての葛藤とグループやメンバーの成長過程について、また、一度立ち上げたグループを存続させることの難しさについて検討できれば幸いです。

2. 日時 平成 29 年 1 月 21 日（土）15:00-18:00（受付開始 14:30）
3. 会場 仙台市医師会館（仙台市若林区舟丁 64-12）地下鉄南北線「河原町」下車 北 1 出口徒歩 3 分
4. 参加費 6,000 円（参加決定後、振込先等のお知らせをいたします）
5. 対象 医療、保健、福祉、教育、司法矯正等に携わる医師・看護師・保健師・心理職・精神保健福祉士・作業療法士等（医療・相談・支援等にかかわる方で、守秘義務を遵守できる方）
6. 参加申し込み方法
11 月 11 日（金）～1 月 13 日（金）の申し込み期間中に、メールにてお申込みください（定員 40 名）。
<申し込みアドレス tohoku.group.study@gmail.com>
メールの件名を「1 月研修申し込み」とし、①氏名、②所属、③職名、④連絡のつくメールアドレスを記載の上、お申し込み下さい。参加決定後、振込先を e-mail でお知らせいたします。
* 集団精神療法学会キャンディデイトの方：研修受講証明書ご希望の方はその旨お知らせ下さい。

講師略歴

相田 信男先生（特定医療法人群馬会 群馬病院）

埼玉県生まれ。1971 年慶応義塾大学医学部卒業、精神科病院やクリニックでの臨床活動を経て、1988 年から群馬病院副院長、ついで 1997 年～2008 年同院院長の後、2008 年から特定医療法人群馬会副理事長。2014 年夏再び院長に就任、現名誉院長。日本集団精神療法学会認定グループサイコセラピスト、同スーパーバイザー。日本精神分析協会正会員（訓練分析家）、日本精神分析学会認定精神療法医、同スーパーバイザー。代表的著作に「実践・精神分析的精神療法——個人療法、そして集団療法」（金剛出版）などがある。

東北集団精神療法研究会事務局

E-mail: tohoku.group.study@gmail.com（お問い合わせはメールにてお願いいたします）

連絡先：〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町西徳田 2-1-1

岩手医科大学教養教育センター心理学・行動科学分野 藤澤美穂